



誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを目指して

2022年（令和4年）

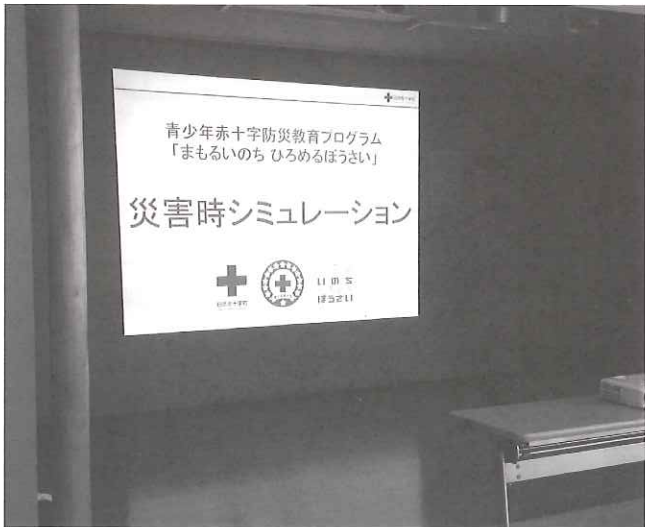
9月号 No.209

# 社協だより たてばやし

発行

社会福祉法人 館林市社会福祉協議会

## 【特集】 介護川柳募集 敬老の日



8月1日(月)に小・中学生合同ボランティアスクールを開催しました。  
市内小学5・6年生及び中学生17名が参加し、館林市赤十字奉仕団の方々からハイゼックス袋を使った非常食作りを、日本赤十字社群馬県支部の方からいつ起こるか分からない災害に対する「防災」の大切さを学びました。

この「社協だより」は共同募金の配分を受けて発行しております。



# 9月19日は敬老の日

敬老の日は「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」ことを目的として昭和23年(1948年)に制定されました。

当初は9月15日が敬老の日と定められていましたが、2003年にハッピーマンデー制度が導入されたことから、「9月の第3月曜日」となり、9月15日は「老人の日」、9月15日～21日は「老人週間」となりました。

## 敬老の日が9月15日だった理由とは・・・？

ひとつは、聖徳太子が悲田院(現在の老人ホーム)を建立した日が9月15日だったからという説。

もうひとつは、「元正天皇が西暦717年9月15日に養老の滝へ御幸し、同年に元号を『養老』と改元、全国の高齢者に贈り物をした日」にちなんで制定された、という説。

諸説ありますが、いずれも敬老の日の起源となっているようです。

世界保健機関(WHO)の定義では、65歳以上の人のことを「高齢者」としています。しかし地区の役員やボランティア活動など、様々な場面で活躍してくださる方が大勢おり、社会福祉協議会はこのような方々のご協力のもと、様々な事業を展開しております。

みなさんも、この機会にいたわりや感謝の気持ちを表し、高齢者を取り巻く社会問題を考えてみませんか？



7月21日 100才のお誕生日を迎えられた 中野キヨ様 館林市デイサービスセンターでお祝いをしました。

# 介護川柳募集します

11月11日は(いい日・いい日)は「介護の日」です。高齢化などにより介護が必要な方が増加している一方、介護にまつわる課題は多様化しています。

介護のあり方も施設介護から在宅介護、在宅介護から地域介護へと変わろうとしています。多くの方に介護を身近なものとして捉えていただくとともに、それぞれの立場で介護を考え、関わっていただくことが必要となっ

てきています。  
「介護の日」をきっかけに、介護をして感じることや、笑ってしまうこと、うれしいこと、普段言えないことなどを「5・7・5」の言葉に乗せて詠んでみませんか？



□応募期間

令和4年9月5日(月)～10月14日(金)

□応募数

1人2作品まで

□応募資格

ジュニアの部

市内小学5・6年生及び中学生

高校・一般の部

市内在住または在勤・在学しているかた

□応募方法

応募用紙は自由ですが、住所・氏名・年齢・

電話番号・学校名を記入してください。

最優秀賞・・・1作品 優秀賞・・・4作品

受賞された方には記念品を贈呈いたします。

## 令和3年度

### 最優秀賞作品

### 優秀賞

一緒に散歩 防ぐ肥満と 認知症

歩行器が 今の相棒 おばあちゃん

お散歩は 元気の秘訣 レッツゴー

施設内 笑顔咲かせる 高齢者

介護され やさしい言葉 胸に沁み

## 協働型災害ボランティアセンター 運営研修会に参加しませんか？

災害発生時、迅速に災害ボランティアセンターが開設できるよう、また、各種団体の連携により、被災者へ幅広い対応ができるよう、災害ボランティアセンターの運営研修会を開催します。ぜひご参加ください。

日時 令和4年11月26日(土) 午後1時～4時

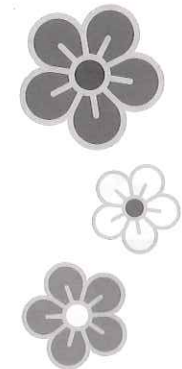
受付 12時30分から

場所 館林市総合福祉センター3階ふれあい大ホール・1階ふれあい通り他

定員 50名(入場無料) うち学生は15名 申込み お電話にて申込みください。

問合せ 館林市社会福祉協議会 地域福祉課地域係

電話 75-7111 FAX 75-8111



# 第二層協議体活動報告

## 第五支部：赤羽地区



7月22日（金）に、ひきこもりについての研修会を赤羽公民館で開催しました。ひきこもりの定義や県内の状況、必要な支援について学びました。支援が必要な人への関わりかた、思いやりを地域の中で広めていきたいと思えます。

## 第四支部：大島地区



令和4年度から地域に住む住民同士の交流と健康増進を図ることを目的に、正儀内転作促進研修施設に「正儀内土曜サロン」を立ち上げました。住民が主体となって、一緒に企画しながら楽しい仲間づくり、居場所づくりとして展開していきます。

# 市民後見人 フォローアップ 研修会を開催しました

7月6日（水）にフォローアップ研修会を開催しました。市民後見人養成講座を修了した方を対象に、定期的に研修を行っています。今回は成年後見制度と関係も深い「日常生活自立支援事業」について職員から事業説明を受け、実際に活動をしている「生活支援員」から活動報告を受けました。

新たな市民後見人の誕生を目指し、これからも研修を行っていきます。



## ★ 手話を楽しんでいきます ★

子育て支援センターわくわくらんどでは、毎月簡単な手話を教わっています。

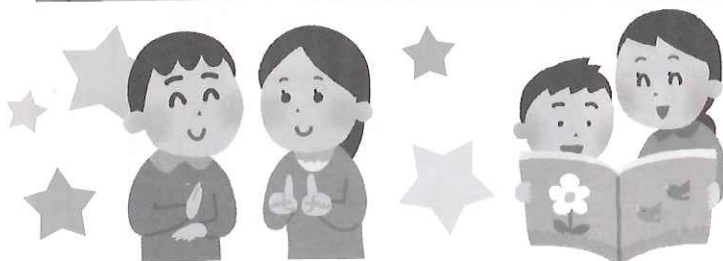
手話を体験できるのは、市内支援センターの中でもここだけ！手話体験以外にも、簡単なおやつ作りや絵本の読み聞かせ、季節のイベントなど盛りだくさん！ぜひ遊びに来てください。



夏まつりの様子



フォトスポット



## 館林市ファミリーサポートセンター

## まかせて会員養成講習会を開催しました。

館林市ファミリーサポートセンターは、育児の援助を受けたい人「おねがい会員」と、援助を行いたい人「まかせて会員」が会員となり、地域で子育て支援を行っています。センターでは育児の援助を行う「まかせて会員養成講習会」(7/1、7/5、7/7、7/12 全4回)を開催し、新しく5名のまかせて会員さんが誕生いたしました。

「おねがい会員」の登録は随時行っています。サポートのご相談もお気軽にセンターまでご連絡ください。



●「子どもの事故と安全」～子どもに多い事故の防止と応急手当の方法を学びました

「ふれあい介護の会」で  
学習会を開催しました！

ふれあい介護の会ではご家族を介護されている方が集まり、介護体験や介護の悩みなどを語り合い、よりよい介護を行うための活動をしています。

7月22日(金)には、「レクリエーションの効果について」と題し学習会を開催しました。生活相談員よりレクリエーションの効果について、事例発表、その後手を動かす簡単な体操を教えてくださいました。みんなでやると楽しく明るく、元気になりました。

また会員による「介護体験談」は、実際に体験した人しか分からないご苦労がうかがえ、介護の会の活動や会員相互の励ましが支えになったとの言葉もあり、心のコもった学習会となりました。

会員も募集していますので、お気軽にお問合せください。



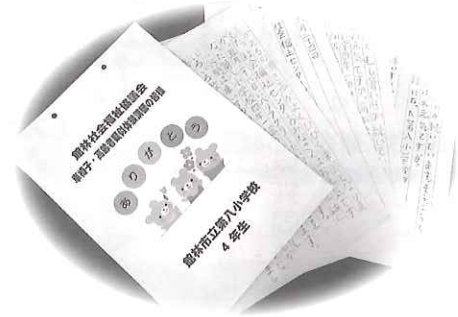
問 合 せ 地域福祉課地域係 75-7111



## ～お礼のお手紙をいただきました～

「福祉教育」を行った第八小学校4年生から、体験を通して感じたことや気づいたことをお礼の手紙として送っていただきました。手紙には、「高齢者は体が自由に動かないから、できる事は手伝いたい」「バリアフリーをいっぱい作ってほしい」などの、あたたかい感想が書かれていました。

社会福祉協議会では、未来を担う子どもたちに車イスや高齢者疑似体験などの学習の機会を通して、福祉の理解を深めてもらうこと、福祉への関心を高めてもらうこと、思いやりの心を持ってもらうことを目的に、「福祉教育」を実施しています。これからも、福祉教育を通して福祉の心を育てていきます。



### ペットボトルキャップ

- 日興リカ(株) 館林工場 (3.5kg)
- 中部第二民児協 (8.3kg)
- 赤羽民児協 (10.0kg)
- 多々良民児協 (4.2kg)
- 鈴木花彩 (5.5kg)
- 赤羽民児協 (13.6kg)
- 田斉一江 (3.0kg)
- 赤羽公民館 (26.8kg)
- 世界平和統一家庭連合太田家庭教会 (12.0kg)
- 渡瀬公民館 (28.0kg)
- 西公民館 (17.5kg)
- 野辺いきいきサロン (6.9kg)
- 野口敏満 (0.9kg)
- 西高根町区のみなさん (14.4kg)
- 中部第二民児協 (8.5kg)
- 郷谷公民館 (15.4kg)
- 成島保育園 (14.0kg)
- 工藤慎也 (6.6kg)
- 亀田俊輔 (6.3kg)
- 大島公民館 (15.0kg)
- 須永水道工事 須永均 (3.5kg)
- 関東学園大学付属高等学校 (109.8kg)
- 館林市立第三中学校 (69.9kg)
- 島田服装学院 (4.2kg)
- 館林市立第二中学校 (114.7kg)
- 橋本マロン (4.5kg)
- 覚応寺 (5.1kg)



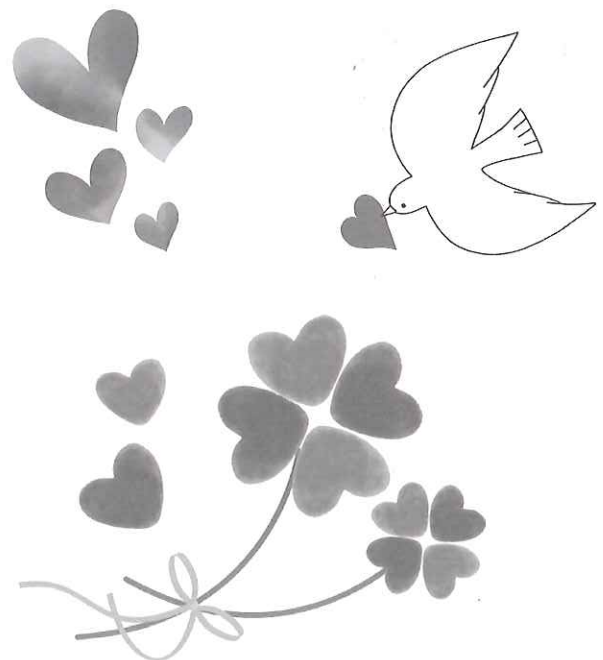
館林市立第三中学校のみなさん

### プルトップ

- 春山三枝子 (1,400g)
- 武井敏江 (982g)
- 田斉一江 (2,000g)
- 赤羽公民館 (3,000g)
- 広瀬進市 (960g)
- 野口敏満 (200g)
- ティージー 権田十四雄 (685g)
- 六郷公民館 (3,700g)
- 成島保育園 (800g)
- 大島公民館 (1,450g)
- 島田服装学院 (670g)

### その他

- サンライズ (野菜・飲料)
- (株)ダイナム 館林店 (食料品・雑貨1箱)



## 「音訳ボランティア養成講座」開催します

音訳に関心があり、音訳ボランティアとして活動してみたいかた

### 大募集!!

期 日：10月7日・14日・21日・28日の4日間  
(いずれも金曜日)

時 間：午後1時～3時

講 師：矢尾板 洋子氏  
(群馬県立 点字図書館 音訳専門員)

場 所：中部公民館 第1研修室  
(住所 館林市仲町 14-1  
電話 73-2161)

定 員：20名(先着順)

受講料：無料

申込み：9月5日(月)～9月30日(金)  
館林市社会福祉協議会へ、直接電話等でお申込みください。

問 合 せ 館林市苗木町 2452-1  
電話：75-7111  
FAX：75-8111

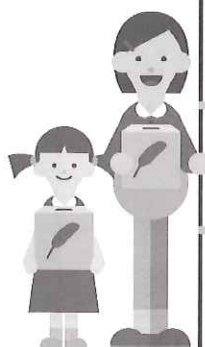
## 赤い羽根 共同募金が

### はじまります

10月1日より、「じぶんの町を良くするしくみ。」をテーマに共同募金運動が全国一斉に始まります。



お寄せいただいた募金は県内福祉施設への助成や、市内の高齢者、障がい児者への支援、保育園、福祉団体への助成など、様々な形で地域福祉を推進するために使われています。  
今年も皆様からの温かいご協力をお願い致します。



赤い羽根共同募金

## 法人会費(追加分)

ご協力ありがとうございました。

〈大手町〉

▽(有)金沢工務店

〈野辺〉

▽ワコール流通株

〈渡瀬北〉

▽ダノンジャパン(株)

### 広報委員

齊藤 順子 (社協館林支部)  
佐々木文子 (社協第三支部)  
小林ユウ子 (社協第四支部)  
和田 典雄 (社協第五支部)  
桑子 博行 (社協第六支部)  
岩瀬 安弘 (社協第七支部)  
小島 早苗 (社協第八支部)  
飯塚 秀芳 (社協第九支部)  
松久知恵子 (ボランティア団体)  
真下 洋子 (ボランティア団体)  
山田 申 (福祉団体)  
延山 昇 (福祉団体)



【発行・問合せ】 社会福祉法人館林市社会福祉協議会 (  総務課  地域福祉課  介護事業課 )

館林市苗木町2452-1(館林市総合福祉センター内)

【URL】<http://tshakyo.ec-net.jp/>

【TEL】0276-75-7111 【FAX】0276-75-8111 【E-mail】tshakyo1@siren.ocn.ne.jp